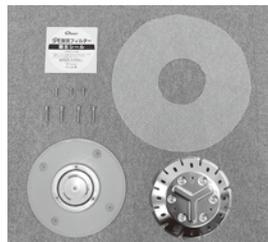


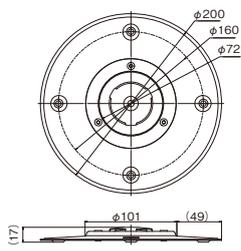
商品内容



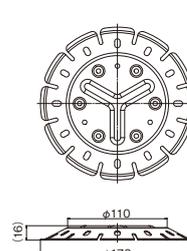
- 付属品 (1セットにつき)
 - ・脱気フィルター本体 1枚
 - ・押さえ金具 1枚
 - ・押さえ金具固定用ビス 3本 (呼び径:4.0mm 首下長さ:14mm)
 - ・本体固定用ビス 4本 (呼び径:5.0mm 首下長さ:35mm 穿孔径:4.5mm)
 - ・補強クロス 1枚
 - ・養生シール 1枚

- 荷姿
 - ダモ脱気フィルター
 - 2セット入り/ケース

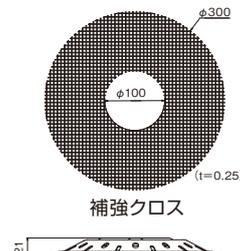
寸法図



脱気フィルター本体



押さえ金具



補強クロス

脱気フィルター本体
押さえ金具組立

⚠ 注意

- ・ケガを防ぐため脱気フィルターを取り扱う際には必ず手袋等を着用して下さい。
- ・破損の原因になりますので脱気フィルターに乗ったり衝撃を与えないで下さい。
- ・本体中央部のフィルターには直接触れないで下さい。不具合の原因となります。

塗膜防水施工例 —目地、通気緩衝シートを利用した施工例—

※下記の施工手順は一例になりますので実際の施工方法は各防水メーカー様の仕様準拠してください。

1

通気緩衝シート

脱気穴 (φ50mm)

本体固定用ビス下穴 (φ4.5mm)

目地処理を施した後、下地に通気緩衝シートを施工し、カッター等を用いて目地の交差部に脱気穴 (φ50mm) を開ける。次に通気緩衝シートの上から下地に本体固定用ビス下穴 (φ4.5mm) をドリルで開ける。

2

補強クロス

脱気フィルター本体

本体固定用ビス

養生シール

フランジ部

下穴に合わせて脱気フィルター本体を置き、本体固定用ビスを用いて固定する。フランジ部の上に補強クロスをかぶせ、脱気面は付属している養生シールを張り付ける。

3

1 2 3

1. 必要に応じて補強クロスの上から本体フランジ部にプライマーを塗布する。

2. 脱気フィルター本体と下地の間の段差に沿ってシーリングを打つ。

3. ゴムベラ等を用いてシーリングを平滑にし、端末部の段差を無くし補強する。

4

コテ、ゴムベラ等を用いて塗膜防水を塗布する。塗膜防水が硬化後、刷毛・ローラーを用いてトップコートを塗布する。

5

押さえ金具固定用ビス

押さえ金具

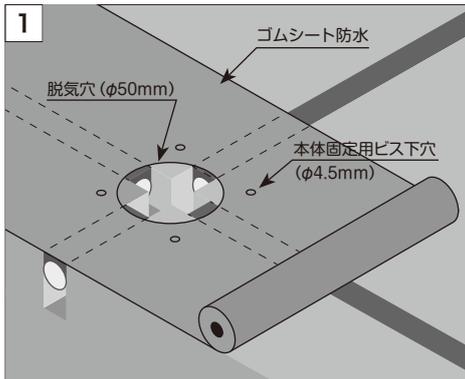
養生シールを剥がし、押さえ金具を脱気フィルター本体にかぶせてビス止める。

6

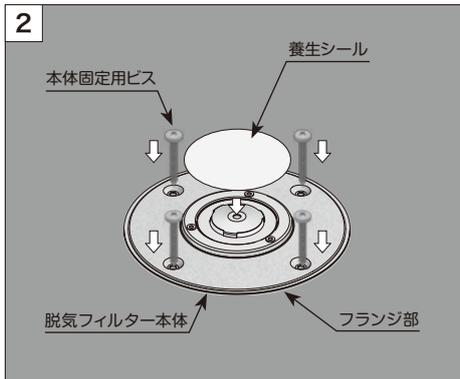
施工完了。

シート防水施工例 一目地を利用した施工例

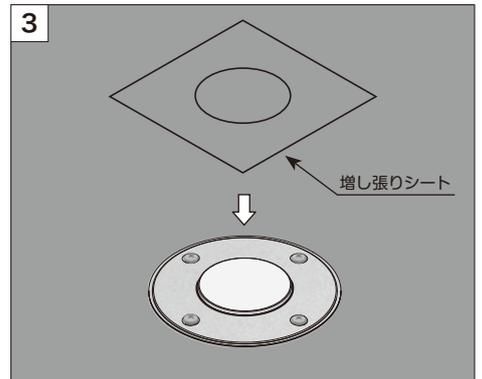
※下記の施工手順は一例になりますので実際の施工方法は各防水メーカー様の仕様に合わせてください。



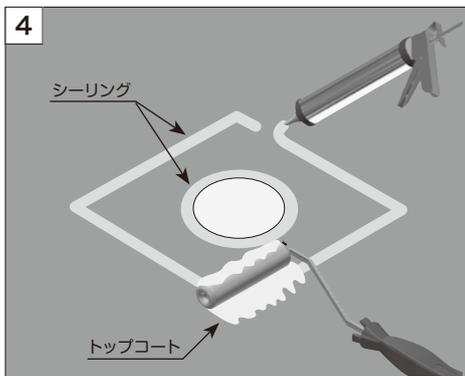
目地処理を施した後、シート防水を施工する。目地交差部に脱気穴 (φ50mm) を開ける。次にシート防水層の上から下地に本体固定用ビス下穴 (φ4.5mm) をドリルで開ける。



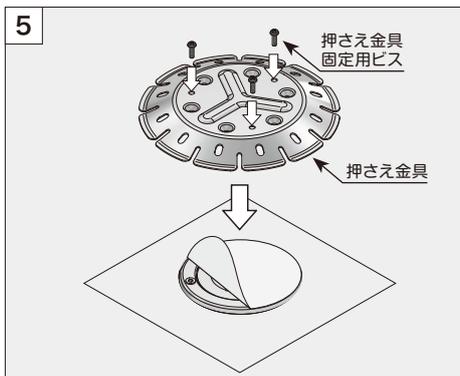
下穴に合わせて脱気フィルター本体を置き、本体固定用ビスを用いて固定する。フランジ部に補強クロスをかぶせ、脱気面は養生シールを張り付ける。



適当な大きさに切った増し張りシートを接着剤や増し張りテープを用いて張り付ける。



脱気フィルター本体と増し張りシートの防水端末部をシーリングし、トップコートを塗布する。



養生シールを剥がし、押さえ金具を脱気フィルター本体にかぶせてビス止めする。



施工完了。



株式会社 山装

■本社 〒236-0004 横浜市金沢区福浦2-18-17

TEL 045-781-7821 FAX 045-781-7824